

A O I T O R I あ お い と り

2024年(令和6年)
夏号 第180号



トラウマインフォームドケア

兵庫県社会福祉事業団
常務理事兼事務局長

庄 宏哉



4月より事務局長に就任しました庄と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆さんはトラウマインフォームドケア(Trauma-Informed Care、以下「TIC」)をご存じでしょうか。私は昨年度まで所属していた兵庫県こころのケアセンターで初めてTICを知りましたが、医療や福祉など対人支援サービスを行う際に知っておくと役に立つ考え方だと思えますので、ご紹介します。

TICは日本ではまだ余り知られていませんが、米国で発展してきた支援の基本概念で、米国では既に関連する法律も制定されているそうです。簡単に言うと、普段支援している人たちに「トラウマ体験の影響があるかもしれない」ことを念頭に置いてケアを行う考え方で、そうしたものを「トラウマのメガネをかける」と呼んだりします。小児期の逆境体験を研究する中で、多くの人(6割程度と言われています)が虐待や家族機能不全といった逆境体験を持っており、逆境体験を重ねると行動面、心理面、健康面のリスクが高まることが判ってきたことが背景にあります。

我々も大切な人から思わぬ叱責を受け、精神的にショックを受けたとき、思わず他人にも厳しく当たってしまうということがあると思います。これなどは軽い例で、時間が経てばショックは治つ

てしまいますが、もっと深刻なケースでは、いわゆる虐待の連鎖などに繋がる場合があります。

このように、程度の差はあれ、様々な問題行動の背景には心の傷(トラウマ)があるのかもしれない。その場合、支援の過程で問題行動を正そうと厳しく対処することで、却って二次被害を与えてしまうこともあり得ます。トラウマのメガネをかけることにより、対象者への理解が深まり、問題行動のある方に限らず、より適切な支援に繋がるのが期待されます。

虐待やいじめが多発する昨今、医療、福祉をはじめ様々な領域でトラウマについて理解を深め、トラウマへの癒しを大事にした支援を行うことが大切なのではないかと思えます。ご興味がおありの方は次の資料等をご参照下さい。(Trauma Lens)こころのケアに配慮するケア<https://traumalens.jp/>、兵庫県こころのケアセンターでも研修等を実施。令和5年度シンポジウム<https://www.j-hits.org/report/report5.html>

目次

- 1……トラウマ インフォームド ケア
兵庫県社会福祉事業団
常務理事兼事務局長 庄 宏哉
- 2……令和5年度事業報告
- 3……令和5年度決算報告/講師派遣制度について
- 4~5…フレッシュマン紹介/新規職員研修に参加して
- 6~7…施設だより
- 8……シリーズ「次長・課長に聞く」(第27回)
くとうみの里 支援課長 碓井 秀樹/
シリーズ「ペンリれい」/あとがき



令和五年度事業報告

1 地域の元気を支える取組の展開

- (1) 多世代が交流できる安心拠点づくり
 - ア 「寺子屋プロジェクト」の実施
 - イ 入居者や地域の方々から作品展示できるギャラリーの設置
 - ウ 地域交流行事・施設内行事(園祭・盆踊り等)の実施
 - エ 移動販売を通じた地域の支え合いの促進(障害者等施設)
- (2) 地域住民の健康づくり・福祉学習の支援
 - ア 地域住民の介護予防・健康維持の支援
 - イ 多世代を対象とした福祉学習の展開

2 新たな挑戦

- (1) 総合リハビリテーションセンターにおける県域拠点としての役割の充実・強化
 - ア 障害者スポーツ支援拠点の充実
 - イ 障害者アスリートマルチサポート事業の推進
 - ウ ジュニアマルチサポート事業の推進
 - エ 障害者スポーツの普及・啓発
 - イ 障害児スポーツ活動拠点づくりの推進
 - (イ) 出前型スポーツ支援プログラムの実施
 - (ロ) 障害者スポーツを支える人材(ボランティア)の育成
 - (ハ) パラスポーツ体験教室の実施
 - (ニ) パラスポーツの魅力発信
- ウ 中央病院の安定的運営に向けた取組
 - (イ) 回復期リハビリテーション病棟の安定的な運営
 - (ロ) スポーツ医学診療センターの診療機能の強化
 - (ハ) フォリティアと安全性の高い医療の提供
 - (ニ) 治験及び受託研究の体制構築
- エ 新福祉のまちづくり研究所の構築に向けた取組
 - (イ) 現状の課題解決のための新たな取組
 - (ロ) ロボットスーツHAL西日本教育センターの開設等(最先端歩行再建センターと連携)
- (ウ) 本館に役立つもの「研究」開発の推進
 - (1) 西播磨総合リハビリテーションセンターの機能強化
 - ア 患者受入体制の整備等
 - イ 摂食嚥下支援センターの取組
 - ウ 神経難病リハビリテーションセンターの取組
 - エ 軽度認知障害(MCI)への取組
 - オ 園芸療法の拡充

3 多様なサービスの充実と展開

- (1) 24時間ケアサービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業)の取組
 - (イ) 高齢重度化に対応した利用者支援の充実
 - ア ノーリフティングケアの推進・定着及び介護技術の向上
 - イ ノーリフティングケアに必要な介護リフト福祉用具の整備
 - (ロ) 高齢者施設
 - (ハ) 高齢者施設
 - ウ 栄養ケア・口腔ケアの取組の連携強化
 - エ 障害者施設
 - イ 認知症ケアの充実(高齢者施設共通)
 - ア ユニットリーダーの育成強化(高齢者施設共通)
 - ウ 強度行動障害への対応強化
 - エ 看取りケアの取組
 - (イ) 人生の最終段階における医療ケアの決定プロセスに関するガイドライン等の内容に沿った取組の実践(高齢者施設)
 - (ロ) 看取り指針に基づいた看取りケアの実践
 - (ハ) 嘱託医師や協力病院との連携
 - (ニ) 高齢者施設と障害者等施設との両看護師連絡会相互の連携・情報交換等
 - ク 高齢障害者の高齢者施設(特養)での受入
 - ク ヤングケアラー等への支援
 - ク 障害者グループホームの支援体制の強化
 - ア グループホームの老朽化ユニバーサル化への対応
- (2) 高齢者の生活の充実・向上
 - (イ) 地域住民の安心拠点づくり
 - (ロ) 丹南精明園の移転整備に向けた取組
 - ア 円滑な移転整備に向けた取組
 - イ 日中事業(就労継続支援B型生活介護)の見直し
 - (イ) 地域住民の安心拠点づくり
 - (ロ) 丹南精明園の移転整備に向けた取組
 - ア 円滑な移転整備に向けた取組
 - イ 日中事業(就労継続支援B型生活介護)の見直し
- (3) 24時間ケアサービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業)の取組
 - (イ) 高齢重度化に対応した利用者支援の充実
 - ア ノーリフティングケアの推進・定着及び介護技術の向上
 - イ ノーリフティングケアに必要な介護リフト福祉用具の整備
 - (ロ) 高齢者施設
 - (ハ) 高齢者施設
 - ウ 栄養ケア・口腔ケアの取組の連携強化
 - エ 障害者施設
 - イ 認知症ケアの充実(高齢者施設共通)
 - ア ユニットリーダーの育成強化(高齢者施設共通)
 - ウ 強度行動障害への対応強化
 - エ 看取りケアの取組
 - (イ) 人生の最終段階における医療ケアの決定プロセスに関するガイドライン等の内容に沿った取組の実践(高齢者施設)
 - (ロ) 看取り指針に基づいた看取りケアの実践
 - (ハ) 嘱託医師や協力病院との連携
 - (ニ) 高齢者施設と障害者等施設との両看護師連絡会相互の連携・情報交換等
 - ク 高齢障害者の高齢者施設(特養)での受入
 - ク ヤングケアラー等への支援
 - ク 障害者グループホームの支援体制の強化
 - ア グループホームの老朽化ユニバーサル化への対応
- (4) 24時間ケアサービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業)の取組
 - (イ) 高齢重度化に対応した利用者支援の充実
 - ア ノーリフティングケアの推進・定着及び介護技術の向上
 - イ ノーリフティングケアに必要な介護リフト福祉用具の整備
 - (ロ) 高齢者施設
 - (ハ) 高齢者施設
 - ウ 栄養ケア・口腔ケアの取組の連携強化
 - エ 障害者施設
 - イ 認知症ケアの充実(高齢者施設共通)
 - ア ユニットリーダーの育成強化(高齢者施設共通)
 - ウ 強度行動障害への対応強化
 - エ 看取りケアの取組
 - (イ) 人生の最終段階における医療ケアの決定プロセスに関するガイドライン等の内容に沿った取組の実践(高齢者施設)
 - (ロ) 看取り指針に基づいた看取りケアの実践
 - (ハ) 嘱託医師や協力病院との連携
 - (ニ) 高齢者施設と障害者等施設との両看護師連絡会相互の連携・情報交換等
 - ク 高齢障害者の高齢者施設(特養)での受入
 - ク ヤングケアラー等への支援
 - ク 障害者グループホームの支援体制の強化
 - ア グループホームの老朽化ユニバーサル化への対応

4 堅実な運営の継続

- (1) 働き方改革の推進
 - ア 業務の効率化・負担軽減の取組の推進
 - (イ) 超過勤務の縮減・適切な管理
 - (ロ) IT機器の活用による業務効率化等の実施
- (2) 業務負担軽減の取組
 - イ ハラスメント対策の推進
 - ウ 施設における職場復帰に向けた支援の実施
 - エ 障害のある方の雇用促進
- (3) 介護福祉専門人材の育成・強化等の推進
 - ア 介護福祉士の養成(高齢者施設・障害者等施設)
 - イ 介護支援専門員・主任介護支援専門員の計画的養成(高齢者施設)
 - ウ 各種資格の有効期限の確認及び更新研修等の計画的な受講(高齢者施設・障害者等施設)
- (4) 多様な人材確保対策等の推進
 - ア 将来に向けた幅広い層への人材確保の取組
 - (イ) 正規職員(夜勤ローテーション職員等)の確保対策
 - (ロ) 非正規職員(夜勤ローテーション職員等)の確保対策
 - イ 多様な人材確保対策等の検討・実施
 - (イ) 外国人技能実習生を高齢者施設等で育成
 - (ロ) 特定技能外国人(第一号)の雇用
 - (ハ) キャリアアップ支援の充実
 - (ニ) 効果的な研修の実施
 - ウ 大学等との継続的な連携
 - エ 効果的な広報の推進
 - (イ) 魅力ある広報の展開
 - (ロ) 事業団設立60周年記念事業の検討・準備
 - (ハ) 中期経営方針に基づいた効果的・効率的な法人運営の推進
 - ア 「中期経営方針」の評価及び次期「中期経営方針」の作成
 - イ ガバナンスの充実
 - (イ) 効果的・効率的な法人運営・経営・管理の推進
 - (ロ) 財務規律及び収益管理の強化
 - ウ 施設建物や備品等の長寿命化の推進
 - エ 工 県との協働による県施策の先導的役割の実践

5 ウイズコロナに適合した施設運営

- (1) ウイズコロナにおける安定的な施設運営等
 - ア 基本的な感染防止対策の徹底
 - イ 安定的な施設運営等
- (2) ウイズコロナにおける利用者の生活の質の維持・向上
 - ア 利用者の生きがい支援の充実・QOLの向上
 - イ 家族等の面会及び利用者の帰宅等について
 - ウ フォリティア・実習生等の受入について
 - (3) 関係機関との協力体制の推進

令和5年度 決算

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	7,142,403,933	6,981,558,734	160,845,199	流動負債	2,281,535,895	2,272,732,789	8,803,106
固定資産	16,622,419,644	17,028,908,500	△ 406,488,856	固定負債	3,112,768,630	3,251,717,845	△ 138,949,215
				負債の部合計	5,394,304,525	5,524,450,634	△ 130,146,109
				純資産の部			
				基本金	11,000,000	11,000,000	0
				国庫補助金等特別積立金	5,982,154,395	6,406,536,865	△ 424,382,470
				その他の積立金	2,820,967,946	2,361,684,946	459,283,000
				次期繰越活動増減差額	9,556,396,711	9,706,794,789	△ 150,398,078
				(うち当期活動増減差額)	308,884,922	253,346,165	55,538,757
				純資産の部合計	18,370,519,052	18,486,016,600	△ 115,497,548
資産の部合計	23,764,823,577	24,010,467,234	△ 245,643,657	負債及び純資産の部合計	23,764,823,577	24,010,467,234	△ 245,643,657

事業活動計算書

(自)令和5年4月1日～(至)令和6年3月31日 (単位：円)

科目	決算額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益(1)	19,803,700,081
サービス活動費用(2)	19,494,611,781
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	309,088,300
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益(4)	34,394,672
サービス活動外費用(5)	18,559,255
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	15,835,417
経常増減差額(7)=(3)+(6)	324,923,717
特別増減の部	
特別収益計(8)	25,893,913
特別費用計(9)	41,932,708
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 16,038,795
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	308,884,922
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	9,706,794,789
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	10,015,679,711
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	147,110,000
その他の積立金積立額(16)	606,393,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	9,556,396,711

資金収支計算書

(自)令和5年4月1日～(至)令和6年3月31日 (単位：円)

科目	決算額
事業活動による収支	
事業活動収入(1)	19,838,094,753
事業活動支出(2)	18,838,436,315
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	999,658,438
施設整備等による収支	
施設整備等収入(4)	8,802,130
施設整備等支出(5)	344,378,393
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 335,576,263
その他の活動による収支	
その他の活動収入(7)	195,277,628
その他の活動支出(8)	698,689,234
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 503,411,606
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	160,670,569
前期末支払資金残高(12)	5,365,619,090
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,526,289,659

～主な講義テーマ～

講師登録職種	講義テーマ
支援員等	<ul style="list-style-type: none"> ● ノーリフティングケアについて ● ユニットケアについて ● 高齢者ケア、認知症ケアについて ● 障害者の就労支援について ● 障害福祉サービスについて 等
医師	<ul style="list-style-type: none"> ● 発達障害の理解と対応、障害児の支援について
看護師	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症ケアについて ● 脳卒中、高次脳機能障害について 等
理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> ● 脊髄損傷の理学療法について ● 運動療法全般について 等
作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> ● 発達時期の児の運動(粗大運動・微細運動)について ● 視覚認知機能・感覚の偏り等の評価について 等
心理治療士	<ul style="list-style-type: none"> ● 心理治療について ● 発達障害の理解と対応について ● 児童心理治療施設について ● 虐待、不登校について ● 震災支援について 等

講師派遣制度について

当事業団では、地域福祉の推進に貢献できるよう、近隣の福祉施設やボランティア団体など地域の諸団体等からの要請により、職員を研修等の講師として派遣する「講師派遣制度」を設けています。講師となる職員は、あらかじめ講師登録した職員の中から、依頼内容を踏まえて決定します。令和6年6月1日現在、講師派遣登録者数は

66名です。登録者は、特別養護老人ホームや障害関係施設等で勤務する福祉介護職や、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、心理治療士等の医療専門職です。福祉・医療に関する研修等で講師をお探しの方は、ぜひ、一度ご相談ください。詳細については、当事業団のホームページに掲載していますのでご覧ください。

※左表は、主な講師登録職種、講義テーマを記載していますので、詳細については、下記二次元コードより当事業団のホームページをご覧ください。↓

URL <https://www.hwc.or.jp/>

問い合わせは、事務局人事管理課へ
TEL.078(929)5655(代表)



2024 FRESHERS

令和6年4月、兵庫県社会福祉事業団に約100名の新規職員が
入社しました。今回、17名の方に「今後の意気込み」を語って
いただきました。皆さんよろしくお祈りします!



総合リハビリテーション
センター管理部総務課
主事
ばば ゆきな
馬場 由葵奈

総合リハビリテーションセンターに配属になり、社会人として初めてのことで戸惑う事が多いですが、先輩方の丁寧な指導と助けを受けながら、日々業務に取り組んでいます。まだまだ覚えることが沢山ありますが、少しでも早く一人前になれるように頑張りたいです。



中央病院
理学療法士
はまた いぶき
濱田 伊吹

入社時は、慣れないことも多々あり不安で胸がいっぱいでしたが、先輩方が優しく指導してくださり、今では楽しく業務に励んでいます。私の座右の銘は「初志貫徹」であり、「生涯、理学療法士」としてどんな患者様にも笑顔で地域生活に戻れるよう支援していくことを目標に頑張ります。さまざまな舞台で活躍できるよう今後とも勉強に励んでいきます。



中央病院
作業療法士
にし がき ももな
西垣 百菜

入社2日目、思いがけなく早く作業療法士の「登録済証明書」が届き、いち早く作業療法士としての経験をさせていただきました。丁寧な研修と先輩方のご教授のおかげで、日々、臨床の楽しさを感じて仕事をしています。今後も、事業団の一員としての誇りを持ち、患者様やご家族、職員の方々に信頼される作業療法士をめざします。



中央病院
看護師
とみが はらし えり
富ヶ原 志恵利

4月より着任いたしました回復期病棟看護師の富ヶ原です。4月当初は、わからないことばかりで不安でしたが、先輩方が優しく丁寧に指導してくださり、少しずつできることが増えて嬉しさを感じています。まだまだ未熟ですが、新人看護師としての寄り添い方を学んでいきたいです。これからも毎日笑顔で頑張ります。



福祉のまちづくり研究所
特別研究員
しゅれすた すまん
SHRESTHA SUMAN

福祉のまちづくり研究所で働き始めて3か月経ち、先輩方の力を借りて研究所のことがわかるようになりました。ここで工学技術を活用して福祉の支援ができることが、私にとって一番の喜びです。「人ファーストの研究開発」と「テクノロジーは人の役に立ってこそ真のテクノロジー」というモットーを胸に、支援技術の開発と成果の発信に努めます。



のぞみの家
支援員
おがた みさき
緒方 美咲

のぞみの家で支援員として働き始めて数か月が経過しました。入社当初は不安だらけの毎日でもできることも限られていましたが、先輩支援員の方々のおかげで、少しずつ業務内容や利用者様の特性などが理解できるようになってきました。まだまだ至らないところはありますが、利用者様の最善の利益を考え、お一人おひとりに合った支援ができるよう日々励んでいきたいです。



西播磨病院
理学療法士
いぐち みく
井口 美空

最初は緊張と不安が多くありましたが、先輩方の丁寧な指導により少しずつ業務に慣れてきました。診療後、患者様から「心が温かくなりました。ありがとう。」と笑顔で言っていたことがあり、理学療法を通じて患者様の笑顔を見られることにやりがいを感じました。今後も心身ともに寄り添い、支えられる理学療法士をめざし、精進してまいります。



西播磨病院
作業療法士
たけの まい
武野 真依

私は学生の時、西播磨病院で臨床実習をする機会があり、さまざまな勉強をさせていただきました。その経験から西播磨病院で作業療法士としての知識や技術を身に付けたいと思い、採用試験を受けました。入社して数か月経ち、不安な事もありますが、尊敬する先輩方にご指導をいただきながら、患者様に寄り添ったリハビリテーションが実施できるよう日々精進していきたく思います。



西播磨病院
看護師
いかわ まき
井川 真希

今年の4月から、リハビリテーション西播磨病院の西病棟に配属され、看護師として勤務しています。専門職として働くという事に戸惑うこと、悩むこともありますが、先輩看護師のご指導のもと、毎日自己研鑽しています。患者様から信頼されるよう、1日でも早く技術を身に付け、愛嬌と信頼のある立派な看護師になります。



出石精和園
支援員
ふじさわ みづき
藤澤 美月

出石精和園で支援員として働き始めてから3か月が経ちました。4月当初は不安もありましたが、先輩職員から丁寧に指導いただき、日々の支援にやりがいを持って行うことができている。まだまだ至らない点は多くありますが、ご利用者の皆様の思いに寄り添いながら、安心して過ごしていただけるよう精一杯支援させていただきたいです。



丹南精明園
支援員
はた いくま
畑 育磨

4月から支援員として丹南精明園で働きはじめ、数か月が経ちました。ご利用者様に対する支援方法やコミュニケーションなど不安な事はありますが、日々の支援の中で新たな発見や気づきがあり、毎日がワクワクドキドキな生活を送っています。夜勤や退出勤務の時は、プレッシャーに押しつぶされそうになる時がありますが、上司や先輩職員に相談し、助言や協力をもらいながら解決しています。これからも、利用者本位の支援ができるよう精進してまいります。



清水が丘学園
支援員
まえだ げし
前田 萌

清水が丘学園で働き始めて早くも3か月が経ちました。最初は、慣れない業務で戸惑う事がたくさんありました。しかし、ひとりでなく支援員の先輩や心理治療士と連携し、子どもの見立てや支援のあり方について教えていただき、支援員として、日々成長していけるよう頑張っています。児童一人ひとりに寄り添った支援ができるよう自分の強みを生かしていきたいです。



万寿の家
支援員
のま ゆめか
野間 夢花

万寿の家で働き始めて3か月が経ちました。万寿の家の魅力は最先端の福祉用具を使用して利用者様を支援する事ができる事です。特養で働くのは初めてですが先輩方の丁寧なご指導により、日々の業務に少しずつ慣れてきました。福祉用具の取扱いはまだまだ課題が沢山ありますが、一人前の支援員として成長していけるよう日々励んでいきたいです。



たじま荘
支援員
たに がき かりん
谷垣 華蓮

4月から現在の職場で働き始めて、仕事の大変さを改めて感じました。今までやってこなかったことばかりで、いまだに思うように業務ができず悔しく感じることもあります。これから、もっともっとたくさんのことを覚えて、スムーズに支援ができるように、また、早く一人前になれるように頑張りたいと思います。



くとうみの里
管理栄養士
きむら まな
木村 真菜

くとうみの里で管理栄養士として働き始めて3か月が経ちました。4月当初は、緊張や不安を抱きながら1日の流れを覚えることに精一杯でした。しかし、周りの先輩方の丁寧な指導や温かい励ましの言葉をいただきながら、たくさんのことを学ぶことができている。毎日の食事が、利用者様の身体の栄養だけでなく、心の栄養にもなるように日々精進していきたく思います。

新規職員研修に参加して (実施場所：浜坂温泉保養荘)



中央病院 看護師
たにぐち だいき
谷口 大樹

新人研修では、医療者や社会人として接遇・マナー、諸規則の講習、多職種との交流からチームワークの取り方やコミュニケーションについて学ぶことができました。多職種との関わり方は各専門分野の強みを活かせるように協働していくことが重要であり、その中で看護の役割は何かについて考える機会になりました。今後は患者様、そのご家族、多職種とコミュニケーションを積極的にとり、患者様がリハビリテーションや治療に専念できる環境作りや看護ケアに繋げていきたいです。



おおぞらのいえ 支援員
ふじやぶ ゆうせい
藤敷 悠成

研修では、接遇・マナー、事業団の諸規則や取り組み、対人援助、社会人としての心構えと働く姿勢などについて学びました。また、グループワークや浜坂散策を通じて同期の職員と交流を深めることができました。他職種の同期と交流する中で、仕事に対する思いや考え方、将来像について聞くことができ、自分自身も支援をしていく上で関わり方や方向性等について改めて考えることができました。今回の研修での学びや気づきを実践できるように心がけ、支援の質の向上をめざしていきたいです。

施設だより— みんなの笑顔があふれる

園庭でお花見を行いました

五色精光園

五色精光園の園庭には、大小さまざまな桜の木が植えられており、4月上旬に各ユニットで、お花見を行いました。今年も気温が安定しなかったこともあり、満開になるのが遅くなりましたが、皆様、桜が咲き揃うことを今か今かと楽しみにされていました。

また、春の訪れを感じながら、笑顔でお花見を楽しむことができました。



お花見

清水が丘学園

4月8日(月)にお花見会をしました。予報が雨だったので、体育館から学園周辺に咲く桜を見ながら昼食を食べました。普段とは違った場所でお花見弁当を食べたので、みんな笑顔で嬉しそうに食べていました。昼食後からは、天気が回復したので桜の下で写真を撮ったり、ドロケイをして遊びました。4月から入所した児童や新規・転任職員にとっては初めての行事で仲良くなるきっかけになりました。



今年も開催衣料市!

こびぎ苑

6月3日(月)株式会社オオツキの協力を得て衣料市を開催しました。これからの暑い季節に向け品ぞろえも豊富で、皆さん肌触りのよい涼しそうな衣類を選んでおられました。トライヤルウィークの生徒さん達にも手伝っていただきました。孫と同年代の生徒達と一緒に品定めされる姿は、笑顔があふれる素晴らしい瞬間でした。



防災訓練実施!!

自立生活訓練センター

3月12日(火)に防災訓練を実施しました。今回は夜間の火災を想定し、中央病院の看護師とごみみ家のからの応援職員を加えての利用者様の避難誘導、消防署への連絡、消火栓の放水動作の確認を行いました。職員間の連携不足などいくつかの課題が見つかり、緊張感のある良い訓練になりました。今後は今回の反省点を活かして迅速な対応ができるよう心掛けていきます。



5年ぶりに家族会総会を開催しました!!

たじま荘

5月26日(日)、新型コロナウイルス対策により休止していた施設内(ふれあいホール)での家族会総会を5年ぶりに開催しました。家族会役員との打ち合わせではどんなふうに行うかを決め、当日は20家族会会長、続いて植木所長の挨拶に始まり、無事に総会を終えることができました。また、各リーダーほか職員の自己紹介もさせていただきました。交流を深めることができました。



また、これまで新型コロナウイルス対策として、長期間にわたり面会を制限していましたが、5月13日(月)から居室面会を再開しました。家族会総会の日も、午前中に多くの方の面会を受け入れ、ご利用者様やそのご家族の方にとっても喜んでいただくことができました。これからも、引き続き感染防止に努めながら、居室面会を継続してまいります。



第18回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会に参加しました!

小野起生園



4月・5月の両月にまたがり、のじぎくスポーツ大会が開催されました。起生園からは、フライングディスクと陸上競技(スラローム・ジャベリックスロー)に5名の利用者が参加され、練習の成果を発揮し優秀な成績を収めました。スポーツ大会は、当日の勝敗だけでなく、日々の練習や青空の下でお弁当を食べたり、お互いを応援し合ったりすることが楽しみの一つでもあります。また来年に向けてコンディションを整えていきます。

赤穂精華園

5月26日(日)、晴天の中、三木市で行われた、第18回 のじぎくスポーツ大会にて、フライングディスク競技に参加しました。競技では入賞こそありませんでしたが、枠に入ったら喜ばれたり、枠を外したら悔しがったりと一投毎に一喜一憂していました。昼食では、利用者様が事前に選んだ弁当を、「美味しい」と話しながら食べました。帰りの車内では、来年も行きたいと言われているので、「来年も今年と同じような晴天で、開催されたいですね」と職員からお伝えすると、利用者様も「うん!!」と元気な声でお返事されていました。

丹南精明園

5月18日(土)は六甲ボウリング場にてボウリング大会に、5月26日(日)には県立三木防災総合運動公園にて、フライングディスク・陸上競技大会に参加しました。例年よりも多くの方での参加になりました。当日、力を発揮できた方・できなかった方とおられました。メダルを獲得されると嬉しそうなお様子でした。来年も是非参加したいと思っております。



施設だよりー春の行事いろいろ

獅子舞の催し

くごみ野

4月14日(日)加茂神社の春祭りが開催されました。コロナ5類移行に伴い、地域の方々にご来館いただき、獅子舞を披露していただきました。獅子舞と太鼓の音色で利用者様にお祭りの雰囲気を楽しんでいただきました。獅子舞には疫病退治や悪魔祓いに効果があるとされているそうです。利用者が1年間健康やかに過ごせますように。



ゴールデンウィークを満喫!

清水が丘学園

ゴールデンウィークには毎年恒例の手芸やゲーム大会などに加え、今年はずいぶん主催するイベントもあり大盛り上がりでした。サメ鬼ごっこ、しっぽとり、二人三脚リレー。サメ鬼ごっこってなに?と最初は疑心暗鬼で始まったのですがやってみるとこれが面白いこと! 大人も子どもも青空の下、爽やかな汗をかきながら楽しみました。



夏野菜を植えました!

あわじ荘

ほかからデイサービスでは利用者の方々がじやがいも、トマト、にんにくなどの夏野菜の種や苗植えを行いました。昔から農作業をされている方も多く、それはもう少し間隔を空けて植えないといけないだめだ等と普段の穏やかな口調から一転、真剣な表情で取り組まれていました。収穫に向けて見守っていきたいと思います。



おやつ作り

あわじ荘に入所されている利用者様が参加しておやつ作りを行いました。この日はサンドウィッチ作りを管理栄養士、支援員と共にしました。女性利用者の皆様はとも器用にテキパキと慣れた様子で作っていました。自分たちで作ったおいしいね「またしたいね」と笑顔でパクパクと口にいっぱいに頬張って食べられていました。



ボランティアの皆さんによる「踊り」マジックショー」でわいわい

万寿の家

施設内でボランティアによる踊りと、マジックショーを実施しました。踊りについては、過去にご自身でされた利用者様もいらつしや、真剣なまなざしで見つめておられ、現役時代に感じたような緊張や刺激を受けたのではないのでしょうか。マジックショーは手品を始めるとすぐに予想とは違うことが次々と起きて「お、わー」と歓声や拍手がおこり、皆さま笑顔で大変盛り上がりしました。



就職したOB・OG利用者との懇親会を開催

あけぼのの家

3月23日(土)に土曜オープンデーの取り組みの一環として、あけぼのの家から就職された方と現在利用されている方との懇親会を行いました。就職してあけぼのの家を卒業された方とは久しぶりの再会となる方、はじめて会うという方もいて、最初は緊張される方もいらつしやいましたが、慣れてくると趣味の話や仕事の質問などいろいろな話題に花を咲かせていました。現在の福祉の制度上では就職してから3年後にはつながりがなくなってしまうそうです。しかし、就職した後も、長く働き続けられるよう、また困ったときにはあけぼのの家を頼っていただけるよう、今後ともこういった会を開催したいと思います。



「いきいき予防リハ教室」が始まりました!

ふれあいスポーツ交流館

健康づくりに効果が高い予防的リハビリテーションを行う教室です。対象は、医師から運動を勧められている身体障害者や中高年齢の方です。週2回、自宅でできる健康体操、ニュースポーツや器具を使用したトレーニングを実施しています。参加者の皆様はワイワイと楽しく運動されており、またコミュニケーションの場になっていて、明るくにぎやかな教室です。



面会の制限を大幅に緩和!

洲本市五色健康福祉総合センター

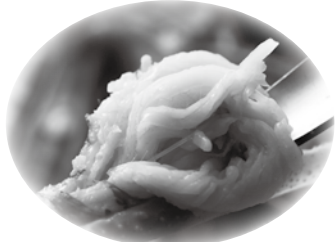
令和6年3月から面会制限(場所や時間等)を大幅に緩和しました。面会は毎日可能となり、時間は午後2時から4時としたこと、面会時間15分という制限をなくしたこと、事前予約が不要になったことで時間にゆとりができ、来所しやすくなったため、面会に来所されるご家族は増えてきています。特にユニット型特養では、居室で面会できるため「生活の状況をより見ることができてよかった」との声が聞かれています。



松葉ガニのご予約間近です!

はまさかおんせん ほようそう 浜坂温泉保養荘

少々気が早いですが、冬の味覚王「松葉ガニ」が11月6日解禁です。身がぎっしりと詰まりプリッとした食感がたまらない松葉ガニ。カニすき鍋はもちろん、焼きガニ、かに天ぷらは超おススメです! ご予約は3か月前から承っておりますので、今年の冬こそは保養荘へお越し下さいませ。さああなたも、はまさかにハマっちゃお!



次長・課長に聞く

利用者本位のサービスの提供の取組について

第27回 くにうみの里 支援課長

碓井 秀樹



くにうみの里では、質の高いケアの提供と地域の見守り・交流の拠点を目指しています。利用者本位の支援を行うため、ご利用者の思いや人生を理解し感じ取ることを大切にしています。

安全・安心なケアの提供と職員との信頼関係の構築には、ノーリフティングケアが重要です。そのために、インカムやセンサーを活用し、スタッフがゆつくりと関われる時間をつくる工夫をしています。得られた情報は共有し、サービス向上に繋げています。

ご利用者の人生や思いを形にするためには、多くの力や資源が必要です。コロナ禍で弱まったボランティアや地域との繋がりを取り戻しつつ、活動を再開しています。ボランティアとのふれあいを通じて、心のケアや日常生活のサポートを提供しています。また、音楽会や季節ごとの行事も再開し、ご利用者の楽しみや交流の機会を増やしています。

これらのイベントは、ご利用者の精神的な充実感を高め、地域社会との絆を強める重要な役割を果たしています。さらに、くにうみの里では、特別養護老人ホームに加え、居宅介護支援事業、デイサービス、グループホーム、短期入所など様々な介護サービスを提供し、地域のニーズに応じた事業を行っています。



「つながろう、人と地域とくにうみの里」をスローガンに、皆が力を合わせ、ご利用者のその人らしさの実現に向けて取り組んでいます。



総合リハビリテーションセンター 支援員 石川 芽美
管理部保育室

「カメラで写真を撮る理由」

今はスマホのカメラ性能が向上し、背景をぼかしたり、暗いところでも明るく綺麗に写せるようになりました。ポケットからさっと取り出して画面をタップするだけで、美味しかった食べ物や愛おしい家族を撮ることが出来ます。そしてポケットに入るサイズのカメラを誰もが持ち歩く時代になりました。

誰でも気軽に綺麗な写真を撮れる便利な時代に、一眼レフやフィルムカメラを買って写真を撮る意味は何でしょうか？なにをどのように撮るか、どんな明るさでどこにピントを合わせかなどを自分で細かく決められるのがカメラだと思っています。私は、撮りたいものを表現するためにカメラという道具が必要だと感じています。撮りたいものによって必要な道具は変わるので、人によってスマホという選択肢が最良な場合もあります。

普段から写真を撮る私ですが、写真から新たな発見があったり、他者のコミュニケーションが生まれたりするのも写真があるからだと感じています。

保育室では日々の子どもの写真を撮影し掲示しています。保護者の方や子どもたちと写真を見返し、「この時こんなだったね」と会話する時間が私には好きです。これからもたくさん一緒に思い出を残していけたらと思います。



万寿の家 主任(支援員) 尾崎 悠亮さんです。

次回は：

万寿の家 主任(支援員) 尾崎 悠亮さんです。

この夏、はま坂にハマっちゃお!

ご宿泊 1泊2日
¥8,300~
[消費税・入浴税込]

ご予約・お問い合わせは下記まで!
ご連絡お待ちしております!

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
TEL(0796)82-3645 FAX(0796)82-3647

moi moi カレ=ハウス

ランチセット
季節ごとに変わるお得なランチセットをご用意しております。
¥1,200 (税込)

営業時間 8:00~16:30
(ラストオーダー 16:00)
モーニングは8:00~11:00のご提供となります

〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3
TEL 0794-84-1014(カーナビ設定:0794-85-8791)

淡雲 あわぐも

淡路島 牛乳 × 島のパン屋 Ayumi

1本 450円(税込)

五色精光園 あゆみの部屋
TEL 0799 (32) 0400

「淡雲」書家: 横手希翔

honoka
Sweets and bread

赤穂精華園やまびこ寮内の洋菓子工房で製造し、ラッピングカーと常設箇所を中心に販売を行っております。コッパパンの新作商品を発売中です。

Instagram @honoka_ako

あとがき

暑中お見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染症の5類移行から1年が経過し、様々なイベント・行事が元通りになってきました。夏祭り、花火大会、あ。私が楽しみにしている夏のイベントはひまわり畑観光です。一面黄色の絨毯のように咲き誇るひまわりは圧巻で、暑さに負けず凛と太陽を見つめる姿に元気づけられます。

今年の夏は「クーラー現象」により、観測史上1位の記録的な猛暑になると言われています。くれぐれも熱中症に気をつけて、楽しい夏を過ごしましょう。

あつみん

表紙・タイトル写真

令和6年度新規職員研修の様子
(兵庫県美方郡新温泉町にて撮影)